



峰山の黒岩の滝落差 20 m

この二日間とも Enjoy X-Training それもなんと午前中のみで楽しめました。土曜日はいつもように峰山にXCスキー&スノーシューにくり出して、今回は全く違ったプログラムにしてみた。このところよく冷え込んでいるので、冬の「黒岩の滝」が凍り付いているのでは・・・と興味を抱きスノーシューをつけてカメラ片手に杉林の中を下りていったが、あと少しのところまで岩に積もった雪にはばまれて側まで行くことが出来なかったが、というも雪の下が小川になっているので踏み抜きでもしたら痛いでは済まないで10mほど手前からフィルムに収めた。その後は、いつもの林道ではなくカンボに上がる杉林の樹林帯の中へXCスキーを滑らして行く。ここも大雪で素晴らしい眺めである。これが青空であったら文句無し！であるのだが。その後いつものように山頂まで登り、2年前に滑り込んだ「すすきの小山」に挑むことにしたが、雪深く途中でスノーシューに切り替えるが、ひとたび踏み抜けば腰までのラッセルとなり5m四方に大穴をあけるしまつてもがいてしまうほどである。ここからの



1 m以上はある大つらら

ICE FALL IN 2DAY

峰山XC&ワカン

笠形山登山

2000.02.26 (土) 2000.02.27 (日)

曇り/雪

Morning Training

未来は止まることなく、変遷をとげて一日たりとて見逃せない。社会構造の変革、そして情報伝達システムの速さには目を見張るものがある。それらに取り残されまいと・・・毎日が生きることへの格闘である。はたしてこの現実が本当に人間の幸福感を満たしてくれているのであろうか。
Early Cycle に流されまいとまた今大自然と会話している。
2日間とも午前中のみであるが最高の快汗である。



笠形の見事なICE FALL 仙人滝

直滑降の滑りは非常にスピードにのって楽しいのであるが、転倒すれば起きあがるのに四苦八苦である。

日曜日は「笠形山の仙人滝」にくり出した。夕べに小雨が降ったせいもあり道路が凍てついていて、朝日が登る頃すごく冷えこんできたので登山装備で喜び勇んで行く。やはり朝一番とあって期待通りの氷結した滝にめぐり会えた。滝やツラらは下から一瞬にして凍り付くというからその瞬間を一度は見てみたいものである。山頂付近は約10cmの積雪で峰山とは比べものにならないが、この山は「グリーンエコー笠形」でも有名でよく登山者に出会う、そのせいもあり雪が踏みしめられてカチカチになっているので、下りは軽アイゼンをつけて



カエルのような氷の結晶

快適そのものであった。

この姫路という所は素晴らしい自然に巡り会いに行くのにつくづくいいところであると実感するしだいである、こんなに遊んでも午前中で事足りるのだから・・・。